



第118期 株主通信

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日

～河口湖～ 富士山パノラマロープウェイ



富士急行株式会社

証券コード：9010

大人気忍者アニメ「NARUTO」/「BORUTO」のテーマエリア
富士急ハイランドに2019年7月26日(金)開業!

3Dシューティングライドアトラクションやグッズショップなどが登場



©岸本斉史 スコット/集英社・テレビ東京・ぴえろ

NARUTO
疾風伝

BORUTO
NARUTO NEXT GENERATIONS

CONTENTS

■ ごあいさつ	1
■ FUJI-Q TOPICS (Year In Review)	2
■ FUJI-Q News	4
■ 事業別概況	10
■ 連結・単独財務諸表	12
■ 会社概況/株式情報	14
■ 単元未満株式の買取・買増制度のご案内	15
■ 株主優待のご案内	16



株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第118期におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に、個人消費は持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調が続いたものの、国際情勢の不確実性の高まりなどにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは運輸、不動産、レジャー・サービス、その他の各事業にわたり積極的な営業活動と経営の効率化に努めてまいりました。その結果、当期営業収益は544億59百万円（対前期103.5%）、営業利益は61億78百万円（対前期116.7%）、経常利益は58億62百万円（対前期119.5%）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券評価損等を特別損失に計上したことにより20億73百万円（対前期78.2%）となりました。

当期における各事業の具体的な取り組みは、10ページ以降に記載しておりますので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、引き続き外国人観光客の増加が見込まれるものの、消費増税や少子高齢化による様々な影響、また燃料価格や海外の政治・経済情勢など、不透明な状況が続くものと考えられます。

こうした状況のなか、第五次中期経営計画「Greater Mt. Fuji・Fusion戦略」の2年目にあたる2019年度においては、地域の観光資源と交通事業を融合させ、当社ならではのサービス・施設を提供し、富士山エリアの魅力を一層高め、お客様が安全・快適にご利用いただけるよう努めてまいります。

運輸事業につきましては、鉄道事業では、JR東日本と連携し、各種イベントに併せた臨時列車の運行等により利便性の向上を図るとともに、変電所設備や車両の更新、踏切障害物検知装置の設置等の安全対策を行ってまいります。バス事業では、首都圏から富士五湖エリアへの輸送力強化及び効率化を図るため新型バスを導入するとともに、新たな交通体系の研究などについても検討してまいります。

不動産事業につきましては、山中湖畔別荘地・十里木高原別荘地において、引き続き新築建売別荘及び「リノベーション別荘」を安定的に供給し、積極的な営業展開を図るとともに、近年、多様化するお客様のニーズに応える各種施策を推進し、別荘地の価値向上を図ってまいります。

レジャー・サービス事業につきましては、「富士急ハイランド」において、2019年7月に人気アニメ「NARUTO」[BORUTO]のテーマエリアの新設やテナント誘致などによる更なる飲食・物販施設の充実、各種イベントの開催などにより、「立寄り・滞在フルライン型パーク」への転換を進めてまいります。遊園地ぐりんぱを中心としたフジヤマリゾートエリアにおいては、新たなターゲット客層の獲得やニーズの多様化に対応するため、2019年4月に運営会社である株式会社フジヤマリゾートと株式会社ピカを合併し、両社の強みを活かしてエリア全体を「体験・滞在型レジャーパーク」に進化させてまいります。

深刻さを増す人手不足への対応は、引き続き職場環境の改善、通年採用の拡充などにより、人材確保を推進するとともに、IT技術を活用したデジタル化の推進により、効率化と生産性の向上に取り組んでまいります。

安全対策につきましては、「120%の安全」を最優先課題と位置づけ、徹底した安全管理に努めてまいります。

当社グループは、富士山エリアを世界的なリゾートエリアへと進化させるため、固定概念にとらわれることなく、オリジナリティの高いハード、ソフトを創り出すことで、自然環境への配慮など企業の社会的責任を果たすほか、地域の発展とともに新しい共通価値を創り出し、お客様に「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動」を提供するアメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月
代表取締役社長 堀内 光一郎

Year In Review
FUJI-Q
TOPICS

■「河口湖・西湖周遊バス」
車両大型化



4月

5月

6月

7月

8月

9月

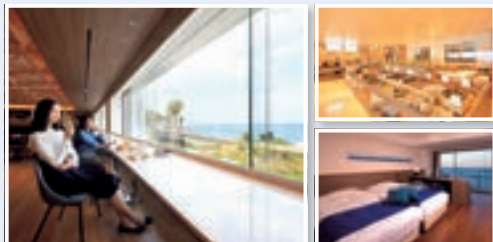
■遊園地ぐりんぱ
「2018 天空のチューリップ祭り」
開幕（～5月）



■富士本栖湖リゾート
「2018 富士芝桜まつり」
開幕（～5月）



■「熱海シーサイド スパ&リゾート」
リニューアルオープン



■富士急ハイランド
「入園無料」開始



■ハイランドリゾート ホテル&スパ
レストラン「マカロニクラブ」オープン



■ さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト
「パディントン タウン」 オープン



PADDINGTON BEAR™ ©Paddington and Company Ltd 2019



■ 遊園地ぐりんぱ
「2018 天空のダリア祭り」
開幕（～10月）



■ アウトドアリゾート
「PICA Fujiyama」
オープン



■ 富士急行・JR直通特急
「富士回遊」 運行開始



10月

11月

12月

1月

2月

3月

■ さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト
体験型イルミネーション「さがみ湖イルミリオン」開幕



■ 富士急行線
「リサとガスパールトレイン」
運行開始



©2019 Anne Gutman & Georg Hallensleben / Hachette Livre

富士急行・JR直通特急「富士回遊」 2019年3月16日(土) 運行開始

新宿駅発着の特急「富士回遊」を2019年3月16日(土)より平日2往復、土休日3往復の運行ダイヤで富士急行線河口湖駅まで直通運転しております。新宿から富士山エリアを乗換なしで毎日結ぶことで、新宿～河口湖間の所要時間を約30分短縮。世界遺産・富士山へのアクセスだけでなく、富士急行沿線のお客様の首都圏へのお出かけがさらに便利になりました。

渋滞がなく、便利な特急「富士回遊」で快適な富士山エリアへの旅をお楽しみください。



○ 下り						○ 上り					
平日		駅名	土休日			平日		駅名	土休日		
富士回遊1号	富士回遊3号		富士回遊91号	富士回遊1号	富士回遊3号	富士回遊16号	富士回遊20号		富士回遊16号	富士回遊92号	富士回遊20号
8:30	9:30	新宿発	7:35	8:30	9:30	15:05	17:38	河口湖発	15:05	16:00	17:38
8:59	10:00	立川発	8:01	8:58	9:58	15:08	17:41	富士急 ハイランド発	15:08	16:03	17:41
9:08	10:09	八王子発	8:10	9:07	10:07	15:13	17:46	富士山発	15:13	16:09	17:46
9:42	10:42	大月発	8:52	9:42	10:42	15:33	18:06	都留文科 大学前発	15:33	16:30	18:06
9:56	10:56	都留文科 大学前着	9:10	9:56	10:56	15:48	18:21	大月着	15:48	16:48	18:21
10:14	11:14	富士山着	9:34	10:14	11:14	16:21	18:54	八王子着	16:23	17:25	18:54
10:19	11:19	富士急 ハイランド着	9:37	10:19	11:19	16:30	19:03	立川着	16:32	17:34	19:03
10:22	11:22	河口湖着	9:39	10:22	11:22	16:58	19:27	新宿着	16:58	17:59	19:27

※富士回遊91号・92号は臨時列車です。最新の情報は富士急行線ホームページなどをご確認ください。

・河口湖→新宿 約1時間50分

特急「富士回遊」停車駅



【問い合わせ先】

富士急行線 富士山駅 0555 (22) 7133



「リサとガスパール」誕生20周年を記念して、 富士急行線に新デザイン車両が仲間入り 「リサとガスパールトレイン」 2019年3月15日(金)運行開始

当社は2013年に世界で初めて「リサとガスパール」のテーマエリア「リサとガスパールタウン」を富士急ハイランドにオープンし、富士五湖エリアを訪れる多くの観光客の皆様へ「リサとガスパール」の魅力を発信してまいりました。「リサとガスパール」誕生20周年を迎える今年、沿線にお住いの方々から外国人観光客まで、これまで以上に多くの方々に「リサとガスパール」を知って好きになってもらいたいとの思いから、「リサとガスパールトレイン」を運行開始いたしました。

この列車は、絵本と同じ油絵タッチの赤をベースに、絵本から飛び出したリサやガスパールたちが無邪気に遊ぶ様子が柔らかく暖かい色遣いで描かれており、思わずたくさん写真を撮ってしまうこと間違いありません。ホーム停車中は可愛い2人と一緒に撮影することも可能です。さらに、黄青緑の3色に彩られた各ドアは、開閉によってキャラクターが見え隠れする仕掛けになっており、停車中と走行中で異なる雰囲気的设计を楽しむことができます。また、車内には絵本の名シーン約100枚が飾られているほか、扉や路線図も「リサとガスパール」特別デザインになっており、絵本の世界観を存分にお楽しみいただけます。



【「リサとガスパールトレイン」概要】

車 両：6000系車両 3両1編成
運行区間：富士急行線 大月駅～河口湖駅



©2019 Anne Gutman & Georg Hallensleben / Hachette Livre

富士五湖エリアの全路線バスと バス停にナンバリング表示 2019年2月14日(木)開始



～今後も富士急グループでは、バス利用の環境整備を進めて観光交通の充実を図り、地域活性化の一助となることで地域の皆様に貢献してまいります。～

これは、外国人観光客を含む全てのお客様に従来以上にわかりやすくバスをご利用いただくための取組みで、富士五湖エリアを運行する全路線バスのバス行先表示器やガイドマップ上の表記方法を「アルファベット+数字」で統一するとともに、路線バスの系統ごとに異なる色を設定することで視覚的に行き先を判別できるよう改善いたしました。さらに、地名に馴染みがない外国人観光客とバス運転士がスムーズに意思疎通を図れるよう、全てのバス停にナンバリングを施し、名称だけでなく数字でも停留所の識別ができるようになりました。

これまでは、外国人観光客が多く訪れる河口湖や西湖を周遊するバスのみ「レッドライン」「グリーンライン」と色で区分しておりましたが、昨今の外国人観光客の増加と観光ルートが多様化に合わせて、国土交通省「乗合バスの運行システムのナンバリング等に関するガイドライン」に基づいた案内表示をより広域に整備し、国内外含む全てのお客様の利便性向上を図りました。



【今回の識別化のポイント】

- ◆ポイント1 バスが向かう「方面」または「終点」が同じ路線を「ルートグループ」としてまとめアルファベットで表記。
(例：甲府駅北口行バスと甲府駅南口行バスは「K」グループ)
さらに各「経路」ごとに数字1桁を割り当てる。
(例：甲府駅北口行バスは「K1」、甲府駅南口行バスは「K2」。表示例右図)
- ◆ポイント2 路線毎にルートカラーを設定
- ◆ポイント3 富士五湖エリアの全バス停に番号を設定



【識別化の概要】 ※主要なもののみ掲載

御殿場線	A1 (橙色)	富士山駅～河口湖駅～忍野八海～御殿場駅	富士スバルライン五合目線	M (黄色)	富士山駅～河口湖駅～富士スバルライン五合目
	A2 (橙色)	富士山駅～河口湖駅～中道入口～御殿場駅		R (赤色)	河口湖駅～遊覧船/ロープウェイ入口～河口湖自然生活館
甲府線	K1 (紫色)	富士山駅～河口湖駅～甲府駅北口	西湖周遊バス	G (緑色)	河口湖駅～西湖いやしの里根場～岳岳風穴
	K2 (紫色)	富士山駅～河口湖駅～甲府駅南口		F1 (黄緑色)	河口湖駅～忍野八海～山中湖畔右回り～山中湖 平野
本栖湖線	S1 (水色)	富士山駅～河口湖駅～緑の休暇村～本栖湖	ふじっ湖号	F2 (黄緑色)	河口湖駅～忍野八海～山中湖畔左回り～山中湖 平野
	S2 (水色)	富士山駅～河口湖駅～緑の休暇村			

※路線図・時刻表については、富士急バスホームページをご覧ください。

ホラーアトラクション「戦慄迷宮」がさらに進化 「絶凶・戦慄迷宮～収容病棟篇～」 2018年7月14日(土) リニューアルオープン

富士急ハイランド

富士急ハイランドが誇る世界最大級のお化け屋敷、戦慄迷宮が「収容病棟篇」としてリニューアルオープン。さまざまな人体実験が行われ、無残な死を遂げた亡霊達が襲いかかってきます。あなたはこの恐怖に耐えられるか？

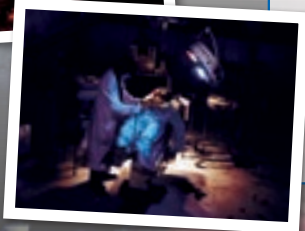


リニューアルの ポイント!

- ① 孤独感と閉塞感を感じる「個別診療室」でのプレショー映像上映。各部屋によって内容が異なり、行く度に違った恐怖を体感できます。
- ② 被験者が最期を迎えた「死体安置室」「焼却炉」における臭気・温度といった人間の本能的な恐怖を体験することができます。
- ③ 無間の闇が広がる、最奥部に隠された「収容病棟」では、監禁されていた被験者の亡霊が襲いかかります。

【絶凶・戦慄迷宮～収容病棟篇～ 概要】

- 建 物：2階建て(一部中2階)
- 収容人員：1日1,000人～1,500人
- 歩行距離：約900m
- 所要時間：約50分～∞(無量大)
- 利用制限：小学生以上利用可
※小学生は中学生以上付添
- 利用料金：1組単位料金(最大4名まで)
※フリーパス利用不可
フリーパス購入者：4,000円/1組(4名)
3,000円/1組(3名まで)
フリーパス未購入者：8,000円/1組(4名まで)
※時期により変動有り



180万人を絶望させたアトラクションから新たな挑戦状！！

富士急ハイランド

「絶望要塞3」

2018年7月27日(金) リニューアルオープン

絶望要塞シリーズは、数々のトラップを解除しながらステージを進むウォークスルー型のアトラクションです。99.9999%攻略不可能なムリゲーぶりが逆にハマると話題を呼び、リピーターが続出。これまで“脱出”や“潜入”をテーマに、累計180万人の挑戦者を絶望させてきました。

「絶望要塞3」の舞台は、研究所で開発されたAI（人工知能）に乗っ取られた要塞に潜入し、暴走を止めることです。前作に比べ、体感型のミッションが増えたことにより、リアルな潜入を体感できると思います。さらに絶望的難易度へと進化する「絶望要塞3」で思う存分絶望してください。

リニューアルの ポイント！

- ① 舞台が「人工知能研究所」へと変わりました。
- ② 攻略を手助けしてくれるサポート端末（エルピス）が登場。
- ③ ステージ制がなくなり、最初からほぼ全てのフロアを探索できるようになりました。



【絶望要塞3 概要】

- 所要時間：約20分～1時間以上
- 利用制限：小学生以上利用可
※小学生は中学生以上付添
- 利用料金：フリーパス利用のみ
※アトラクション単体での利用不可

逃れられない暗闇の恐怖

ダークライドアトラクション「無限廃坑」

2019年3月23日(土) 開業

このアトラクションは、この地一帯を武田信玄が治めていた時代に掘られたのち、信玄の埋蔵金を狙う盗掘者たちによって数々の凄惨な事件が起きたため、長い間封鎖されていたとされている“いわくつきの廃坑”が舞台で、深い闇がどこまでも続くこの廃坑に入り込んだ体験者は、古びたトロッコに乗り込み、ヘッドホンを付け両腕を拘束され身動きがとれない状態で、怨念渦巻く廃坑の奥深くへと入っていくこととなります。一寸先も見えない暗闇の中で、体験者を待ち構えるものとは・・・。

暗闇による恐怖心を最大限引き出すため、坑道内には五感に訴えかける30種類以上のギミックが仕掛けられています。さらに、トロッコには、アトラクションとしては世界初となる“自走式ロボットライド”を活用しているほか、ヘッドホンによる“3Dサウンド演出”が体験者の意識を闇の廃坑内に引きずり込みます。

逃げられない暗闇の恐怖に襲われる「無限廃坑」にぜひご挑戦ください。



【無限廃坑(むげんはいこう) 概要】

- 定員：2名(1台あたり)
- 所要時間：約5分(乗降時間を含む)
- 利用制限：無し
 - ※12歳未満は中学生以上付添
- 利用料金：1,500円
 - ※フリーパス利用可



事業別概況（連結）

運輸事業

鉄道事業につきましては、引き続き外国人観光客の増加や、富士急ハイランドの入園無料化に伴う利用客の増加等もあり、好調に推移しました。また、2019年3月には、富士急ハイランドの人気テーマエリア「リサとガスパールタウン」のキャラクター誕生20周年を記念した車両「リサとガスパールトレイン」の運行を開始し、国内外の利用者に好評を博しました。2019年3月のダイヤ改正では、JR新宿駅と富士急行線河口湖駅間を結ぶ定期直通特急「富士回遊」の運行を開始し、首都圏と富士山エリアのアクセス強化を図りました。

索道事業につきましては、国内外の観光客に分かりやすくするため、4月に「～河口湖～富士山パノラマロープウェイ」に名称変更し、リニューアルオープンするとともに、モバイル決済サービスの導入や多言語によるアナウンスなど外国人観光客向けのサービス向上を図りました。

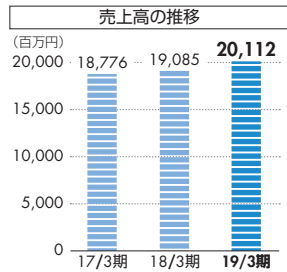
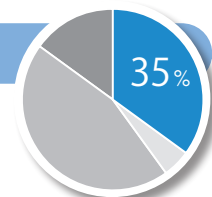
バス事業における乗合バス営業につきましては、引き続き増加する外国人観光客に対応するため、6月に「河口湖・西湖周遊バス」の車両を大型化し、輸送力の強化と効率化を図りました。また、2019年2月には、富士五湖エリアの路線バスにおいて、数字やアルファベット、色分けによる系統表示やバス停へのナンバリングなど、利用者に分かりやすい表示に変更し、集客に努めました。

高速バス営業につきましては、首都圏から富士山エリアを結ぶ各路線において当社施設と連携したセット券の販売を促進するとともに、2019年3月には「新宿～富士五湖線」において、ウェブサイトから乗車券を購入する際の割引率拡大や予約受付時間の延長により利便性向上を図りました。

貸切バス営業につきましては、採用活動の強化により乗務員の確保に努め、車両稼働数を増加させ、増収に努めました。

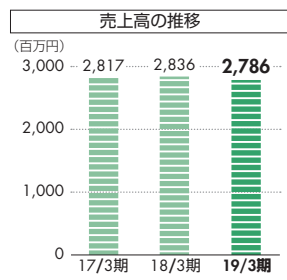
安全対策につきましては、運輸安全マネジメントに基づき、各事業で安全目標、重点施策を設定するとともに、鉄道事業では、車両更新、コンクリート柱化、踏切監視カメラの設置や踏切障害物検知装置の設置、駅ホームへの点字ブロックの整備等を実施しました。バス事業では、衝突被害軽減ブレーキ、ドライバー異常時対応システム等の先進安全設備を搭載した車両の導入や、「教育訓練車」を活用し乗務員の運転技術の向上を図るなど、安全性の向上に努めました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は201億12百万円（対前期105.4%）、営業利益は25億48百万円（対前期116.2%）となりました。



～河口湖～
富士山パノラマロープウェイ

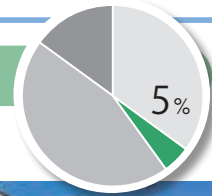
不動産事業



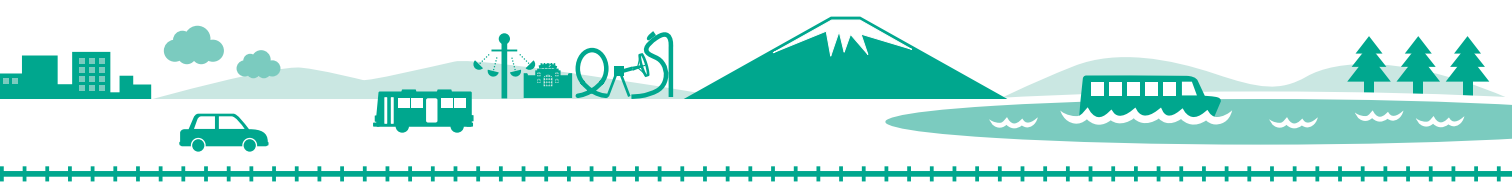
不動産販売事業につきましては、山中湖畔別荘地で、建物内からの富士山眺望をコンセプトに設計した新築建売別荘「ScanDホーム山中湖」シリーズを4棟供給するとともに、別荘地の価値再生を目的とした「リノベーション別荘」を3棟供給しました。また、年間を通じて東京発着の別荘地バス見学会等、エリアの魅力を感じていただく各種イベントを開催し、供給物件の積極的なプロモーションを行いました。

不動産賃貸事業につきましては、JR甲府駅前にある「甲府富士急ビル」において、共用部の全面リニューアルを実施し、施設の付加価値向上を図るとともに、新規貸付を積極的に行うなど安定的な収益の確保に努めました。

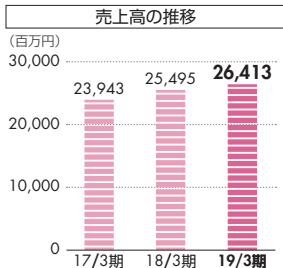
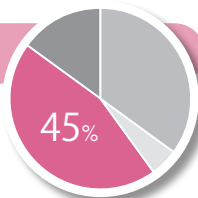
以上の結果、不動産事業の営業収益は27億86百万円（対前期98.2%）、営業利益は6億52百万円（対前期100.6%）となりました。



「ScanDホーム山中湖」シリーズ



レジャー・サービス事業



遊園地事業につきましては、「富士急ハイランド」において、増加する外国人観光客など富士山周遊客の多目的需要を取り込むため、7月の入園無料化に併せ、飲食・物販施設の拡充を行うなど、ハード・ソフト面の見直しを行い、消費拡大を図るとともに、「絶凶・戦慄迷宮～収容病棟篇～」「絶望要塞3」等人気アトラクションのリニューアルや音楽イベント「サウンドコニファー229」の開催、人気アニメ・ゲームとの連携によるイベント等の実施により、集客に努めました。また、「顔認証技術を活用した入退場システム」の導入により、アトラクション利用のチケットレス化を推進し、お客様の利便性向上を図りました。

「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、入園口・売店などの機能を集約した複合型施設「プレジャーステーション」や、巨大クライミングアトラクション「マッスルモンスター」の利用者が引き続き好調に推移するとともに、7月にイギリス生まれの人気キャラクター「パディントン ベア」の世界初となるテーマパーク「パディントン タウン」を開業し集客に努めました。また、10年目を迎えた「さがみ湖イルミリオン」は、関東三大イルミネーションに認定されるなど好評を博しました。



PICA Fujiyama
アメーzingドーム

富士南麓の遊園地「Grinpa」では、花をテーマとしたイベントなどを実施したほか、冬季には「忍者」の演出を施したスケートリンクや雪遊び広場をオープンし、ファミリー客及び外国人観光客の集客に努めました。フジヤマ スノーリゾート「Yeti」は、10月に屋外スキー場として20年連続で日本一早くオープンし、外国人観光客を含め、多くの方にご利用いただきました。

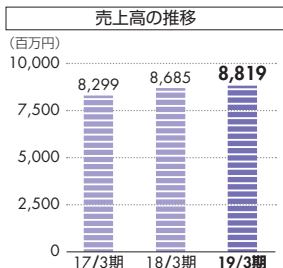
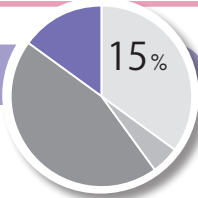
ホテル事業につきましては、「ハイランドリゾート ホテル&スパ」において、7月に富士急ハイランドの「トーマスランド」20周年を記念し、「トーマスルーム」初のスイートルームをオープンしたほか、「富士山ステーションホテル」「キャビン&ラウンジ ハイランドステーション イン」においても自社ホームページを活用した宿泊予約の強化に努め、外国人観光客や富士急ハイランドの利用者の取り込みを図りました。「熱海シーサイド スパ&リゾート」では、大浴場や露天風呂、レストラン等の大幅リニューアルを実施し、集客に努めました。

アウトドア事業につきましては、7月にPICAブランドの10施設目となる「PICA Fujiyama」を富士河口湖町に開業し、富士山の大自然を五感で感じながら気軽にアウトドアを楽しむことができるアウトドアリゾートとして、好評を博しました。

その他のレジャー・サービス事業につきましては、富士本栖湖リゾートにて開催した「2018 富士桜まつり」は11年目を迎え、国内外の多くのお客様にご来場いただきました。

以上の結果、レジャー・サービス事業の営業収益は264億13百万円（対前期103.6%）、営業利益は27億90百万円（対前期116.8%）となりました。

その他事業



富士ミネラルウォーター株式会社では、一般ペットボトルや非常用保存水の販売が好調に推移したほか、富士急建設株式会社では、公共工事の受注が増加しました。

以上の結果、その他事業の営業収益は88億19百万円（対前期101.5%）、営業利益は2億59百万円（対前期200.6%）となりました。



富士ミネラルウォーター

連結財務諸表



連結貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (2019年3月31日現在)	前連結会計年度 (2018年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		30,373	24,137
固定資産		73,481	75,414
有形固定資産		61,845	62,606
無形固定資産		2,611	2,530
投資その他の資産		9,024	10,277
繰延資産		47	—
資産合計		103,902	99,551
(負債の部)			
流動負債		19,914	24,319
固定負債		56,733	48,971
負債合計		76,648	73,291
(純資産の部)			
株主資本		26,066	24,648
その他の包括利益累計額		378	843
非支配株主持分		808	768
純資産合計		27,254	26,260
負債純資産合計		103,902	99,551

連結損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	前連結会計年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
営業収益		54,459	52,612
営業費		48,280	47,319
営業利益		6,178	5,293
営業外収益		275	276
営業外費用		591	665
経常利益		5,862	4,904
特別利益		354	589
特別損失		2,922	1,461
税金等調整前当期純利益		3,294	4,032
法人税、住民税及び事業税		1,740	1,071
法人税等調整額		△607	260
当期純利益		2,161	2,700
非支配株主に帰属する当期純利益		88	50
親会社株主に帰属する当期純利益		2,073	2,650



単独財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	前連結会計年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		10,846	10,368
税金等調整前当期純利益		3,294	4,032
減価償却費		6,579	6,532
その他損益等調整額		2,759	1,043
資産・負債の増減額		△370	△27
小計		12,262	11,581
利息の支払額等		△1,416	△1,213
投資活動によるキャッシュ・フロー		△4,949	△5,028
有形及び無形固定資産の取得による支出		△5,421	△5,345
その他		471	316
財務活動によるキャッシュ・フロー		△23	△2,599
借入金・社債の増減額		2,503	△100
その他		△2,527	△2,498
現金及び現金同等物の増減額		5,873	2,739
現金及び現金同等物の期首残高		10,033	7,293
現金及び現金同等物の期末残高		15,906	10,033

単独貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	第118期 (2019年3月31日現在)	第117期 (2018年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		25,024	19,462
固定資産		61,460	63,408
繰延資産		47	—
資産合計		86,532	82,871
(負債の部)			
流動負債		17,546	21,514
固定負債		50,593	42,948
負債合計		68,139	64,462
(純資産の部)			
株主資本		17,709	17,593
資本金		9,126	9,126
資本剰余金		3,438	3,400
利益剰余金		6,422	6,305
自己株式		△1,278	△1,238
評価・換算差額等		683	814
其他有価証券評価差額金		683	814
純資産合計		18,392	18,408
負債純資産合計		86,532	82,871

単独損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	第118期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	第117期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
営業収益		29,874	29,037
営業費		25,923	25,520
営業利益		3,951	3,517
営業外収益		423	477
営業外費用		563	623
経常利益		3,811	3,371
特別利益		94	284
特別損失		2,681	1,248
税引前当期純利益		1,223	2,407
法人税・住民税及び事業税		966	424
法人税等調整額		△687	282
当期純利益		944	1,699

会社概況／株式情報

会社概要 (2019年3月31日現在)

- 商号 富士急行株式会社
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15 (1926) 年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

役員 (2019年3月31日現在)

代表取締役社長	堀内 光一郎	取締役	古屋 毅
代表取締役社長専務	堀内 哲夫	常勤監査役	小林 正幸
取締役専務執行役員	福重 隆一	監査役	堀田 和也
取締役	宇野 郁夫	監査役	岡本 敏久
取締役	秋山 智史	執行役員	芦澤 敏久
取締役	尾崎 護	執行役員	森田 哲治
取締役	久代 信次	執行役員	榎田 裕美
取締役	佐藤 美樹	執行役員	山道 晃克
執行役員	鈴木 薫	執行役員	天野 克一
執行役員	小俣 賢治	執行役員	上原 厚憲
執行役員	廣瀬 昌訓	執行役員	齊藤 隆憲
		執行役員	相川 三七男
		執行役員	岩田 大昌

株式の状況 (2019年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	165,847,500 株
■ 発行済株式の総数	54,884,738 株
■ 株主数	5,770 名

大株主 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人堀内浩庵会	6,456	12.09
株式会社エフ・ジェイ	6,354	11.90
日本生命保険相互会社	5,316	9.96
富国生命保険相互会社	4,862	9.11
朝日生命保険相互会社	3,060	5.73
株式会社東京ドーム	1,526	2.86
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,322	2.48
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス 信託銀行株式会社	1,277	2.39
日野自動車株式会社	1,253	2.35
株式会社山梨中央銀行	1,236	2.32

(注1) 当社は自己株式を1,499,592株保有しておりますが、上位10名の株主からは除外しております。

(注2) 当社は取締役(社外取締役を除く。)に対する株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が当社株15千株を保有しております。なお、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式については、自己株式に含めておりません。

(注3) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

(注4) 富国生命保険相互会社は、上記以外に当社の株式450千株を退職給付信託として信託設定しており、その議決権行使の指図権は富国生命保険相互会社が留保しております。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・富国生命保険相互会社退職給付信託口)」であります。

(注5) みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社の持株数1,277千株は、スルガ銀行株式会社が、みずほ信託銀行株式会社に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権はスルガ銀行株式会社が留保しております。

連結子会社の状況 (2019年3月31日現在)

【運輸部門】

- 岳南電車(株)
- 富士急行観光(株)
- 富士急山梨バス(株)
- 富士急シティバス(株)
- 富士急静岡バス(株)
- (株)フジエクスプレス
- 富士急湘南バス(株)
- 富士急オートサービス(株)

- (株)静岡ホールディング
- 富士急静岡タクシー(株)
- 富士急山梨ハイヤー(株)
- (株)富士急マリンリゾート

【レジャー・サービス部門】

- (株)富士急ハイランド
- (株)フジヤマリゾート
- 相模湖リゾート(株)

- ハイランドリゾート(株)
- (株)ホテル富士急
- 表富士観光(株)
- 富士急安達太良観光(株)
- 富士観光興業(株)
- 富士急トラベル(株)
- (株)ピカ

【不動産部門】

- (株)富士急リゾートアメニティ

【その他部門】

- (株)富士急百貨店
- 富士急建設(株)
- (株)レゾナント・システムズ
- 富士ミネラルウォーター(株)
- (株)富士急ビジネスサポート

2019年4月1日付で、富士急山梨バス株式会社は、富士急バス株式会社に商号変更いたしました。
2019年4月1日付で、株式会社ピカを存続会社として、株式会社フジヤマリゾートを吸収合併いたしました。

その他7社

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は100株ですので、100株未満の単元未満株式は市場で売ることができません。お持ちの単元未満株式を当社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である100株とするために、当社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

【お手続きについて】

■ 証券会社に口座を開設されている株主様
口座のある証券会社にお問い合わせください。
ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

■ 証券会社に口座を開設されていない株主様
単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

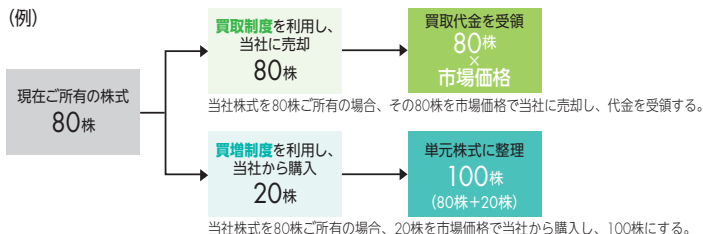
【単元未満株式の買取・買増制度の概要】

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取よう請求できる制度です。

買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。



株主メモ (2019年3月31日現在)

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 Tel.0120-232-7111 (通話料無料) 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行う ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待のご案内

電車・バス・観光施設 共通優待券



- 電車全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド (2枚につき乗物1回券又はスケート滑走券枚、5枚につきフリーパス枚と引換)
- ぐりんぱ (1枚につき1名入園、5枚につきワンデューボン1枚と引換)
- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト (1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- 忍野 しのびの里 (2枚につき1名入園)
- フジヤマ スノーリゾート イエティ (5枚につき1日入場滑走券1枚と引換)
- あだたら高原リゾート (5枚につきリフト1回券又はロープウェイ往復券1枚と引換)
- PICA初島 (1枚につき1名入園)
- ～河口湖～富士山パノラマロープウェイ (1枚につき1名乗車 (往復))
- 河口湖遊覧船・山中湖遊覧船・本栖湖遊覧船 (1枚につき1名乗船)
- 初島航路 (2枚につき1名乗船 (往復))
- フジヤマミュージアム (1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉 (2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- さがみ湖温泉 うるり (2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- あだたら山 奥岳の湯 (1枚につき1名入館)

フリーパス引換券



- 遊園地フリーパス
富士急ハイランド
ぐりんぱ
さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト
- スキー場一日券
フジヤマ スノーリゾート イエティ
あだたら高原スキー場

高速バス乗車券



高速バス乗車券

※高速バスご利用について
高速バス乗車券は「富士五湖～新宿線」「富士山五合目～新宿線」「甲府～新宿線」「富士五湖～東京線」「河口湖～渋谷線」「富士宮～東京線」「富士～東京線」「沼津～新宿・渋谷線」「三島～新宿・渋谷線」の富士急便に限りご利用いただけます。

電車・バス全線 優待パス



電車・バス全線優待パス
(表示された持参人1名)

ご優待の内容

枚数

17,500 株以上

40 枚

6 枚

4 枚

1 枚

10,000 株以上

40 枚

5 枚

4 枚

5,000 株以上

25 枚

4 枚

2 枚

2,500 株以上

15 枚

3 枚

1 枚

1,500 株以上

10 枚

2 枚

500 株以上

10 枚

1 枚

100 株以上

5 枚

長期保有特別優待券*



「ハイランドリゾート ホテル&スパ」
「ホテルマウント富士」の指定する
ツインルーム室料100%または
ホテル内レストラン利用料30%
割引券
(3年に1度の発行となります。)

3枚

2枚

2枚

施設割引券

ご優待の内容	枚数
ハイランドリゾート ホテル&スパ	1枚につき1室室料20% 又は自社企画宿泊商品10%割引
ホテルマウント富士	20%割引 (1枚につき4名まで)
富士山ステーション ホテル	2枚
富士宮富士急ホテル	1枚につき1室室料20%割引
キャビン&ラウンジ ハイランドステーション イン	5枚
富士急グループホテル 飲食割引券	レストラン・バー10%割引 (1枚につき4名まで)、「ホテルマウント富士」では、食事付入浴10%割引 (1枚につき4名まで) として利用可。
富士ゴルフコース	富士ゴルフコース特別プラン [キャディ・昼食券] から1,000円割引 (1枚につき4名まで)
大富士ゴルフ場	平日:メンバー料金 土休日・特定日:9,800円 (1枚につき4名まで)
ふじやま温泉	入館料 平日大人1,000円 小人500円 土休日 大人1,300円 小人650円 (1枚につき4名まで)
さがみ湖温泉 うるり	所定料金より150円割引 (1枚につき4名まで)
あだたら山 奥岳の湯	入館料 平日、土休日とも大人500円 小人300円 (1枚につき4名まで)
忍野 しのびの里	食事処「雪月風花」5%割引 (1枚につき4名まで)
PICA山中湖	コテージ1棟10%割引、 レストラン「FUJIYAMA KITCHEN」5%割引
PICA富士吉田・PICA富士西湖・PICA富士ぐりんぼ・PICAさがみ湖・PICA表富士・PICA Fujiyama	1枚につき1泊1室10%割引
富士ミネラルウォーター	1枚につき20%割引 (1ケース以上)
富士急トラベル	パッケージ旅行代金の5%割引 (1枚につき4名まで)
富士急オートサービス	車検・点検・整備 工賃10%割引

■ 株主優待内容を一部変更しました

【電車・バス・観光施設共通優待券】

《富士急ハイランド》

(旧) 2枚につき乗物1回券、5枚につきフリーパス1枚を引換

→ (新) 2枚につき乗物1回券又はスケート滑走券1枚、5枚につきフリーパス1枚と引換

《忍野しのびの里》

(旧) 1枚につき1名入園 → (新) 2枚につき1名入園

● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で100株以上ご所有の、株主様のご所有株式数に応じてそれぞれ5月下旬、11月下旬に発行いたします。

	発行時期	有効期間
3月31日現在の株主様	5月末	11月30日まで
9月30日現在の株主様	11月末	翌年5月31日まで

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

● 長期保有特別優待券について*

■ 長期保有特別優待券は過去3年間(7回) すべての基準日(3月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数以上(※)を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最小株式数に応じて3年経過ごとに発行しております。**(3年に1度の発行となります。)**

※基準株式数については、2017年10月1日付で株式併合(2株を1株に併合)を実施したため、次のとおり取り扱います。
5,000株以上とあるのは2017年9月30日以前の基準日で10,000株以上、
17,500株以上とあるのは2017年9月30日以前の基準日で35,000株以上といたします。

相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有されている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対象となりませんのでご注意ください。

■ 長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、夏期ハイシーズン等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いただけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円といたします。その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



富士急行株式会社

本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<https://www.fujikyū.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。